

ひとみ

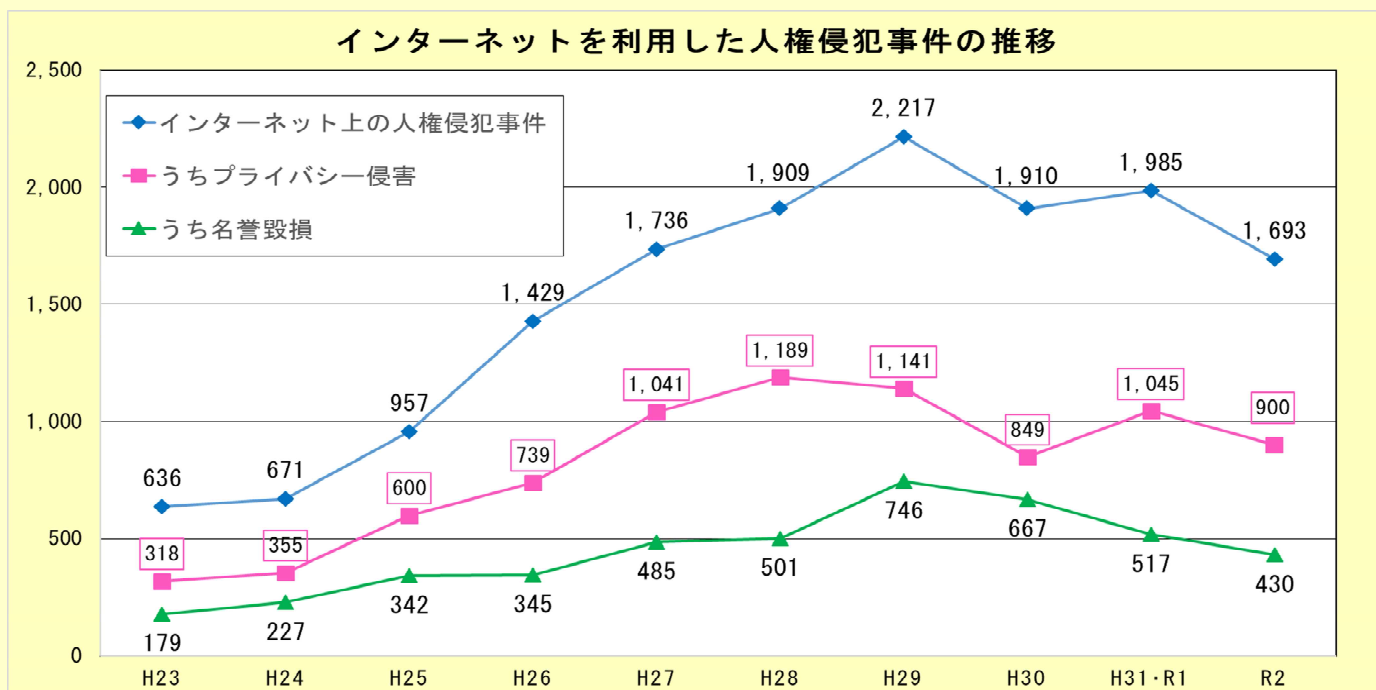
発行
相生市教育委員会
(人権教育推進室)
電話 23-7145
令和4年11月号
(第55号)

12月4日(日)～10日(土)は人権週間です

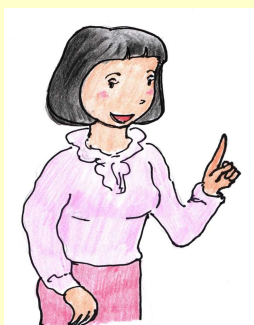
【インターネットと人権】

子どもたちが当たり前前に ICT 端末を使う時代がやってきました。インターネットやスマートフォンは、安全に正しく使うことができればとても役立つ便利なものです。様々な人と交流することができたり、情報収集ができたり、勉強にも利用することができます。

しかしながら、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけになったり、悪口・陰口やいじめの温床になるなど、残念な事例もあります。また、子供たちが被害を受けるだけでなく、加害者になってしまうケースも生じています。



インターネット上の人権侵害をなくしましょう (法務省) より



インターネットを利用した人権侵犯事件数は、高い水準が続いています。「自分だけは大丈夫」と思って注意を怠ることが一番危険です。ルール・モラル・マナーを守って安全にインターネットを使用するために、お互いの人権を尊重した行動をとるようにしましょう。

令和4年度ケータイ・スマホサミット

8月29日に、市内の小中学校の児童生徒の代表者が集い、ケータイ・スマホサミットを実施しました。3年ぶりの開催となったサミットでは、兵庫県立大学 竹内和雄准教授と研究室の学生（ソーシャルメディア研究会）がコーディネーター役となり、ケータイ・スマホの活用について、以下のことについて話し合いました。



- ① 携帯電話やスマホ、インターネットの活用について実態や課題について考える。
- ② 市内統一ルールの見直しについて考える。
- ③ 新しい市内統一ルールの周知と活用する方法について考える。

新しいルールをつくりました！



各学校で周知していきます！

相生市ケータイ・スマホルール新3か条

- ・送る前に大切な相手のことを考えよう！
- ・家でルールを決めよう！～スクリーンタイムやファミリーリンクを設定しよう！～
- ・その仮面が個人情報隠してる～みんなの個人情報を守ろう！～



「インターネットチェックリスト」

インターネットを使うとき、こんなことをしていませんか？
その行為には危険がひそんでいるかもしれません！

匿名だから何を書き込んでもいいと思いませんか？	<input checked="" type="checkbox"/> チェックして確認してみましょう！
悪口や差別的な書き込みはしていませんか？	
うそやうわさを書き込んでいませんか？	
暴力的な言葉を書き込んでいませんか？	
安易に自分の写真や情報を載せていませんか？	
知り合いの住所や連絡先を無断で書き込んでいませんか？	
心当たりのないメッセージに返信していませんか？	
出处不明の情報を安易に拡散していませんか？	
出会い系サイト・アプリを利用していませんか？	
ID、パスワードの管理をいいかげんにしていませんか？	
よく確認しないまま、添付ファイルを開いていませんか？	
インターネット上の情報をうのみにしていませんか？	



インターネット上の誹謗中傷に関する窓口のご案内について

● 「人権相談」(法務省)

- ・相談者自身で行う削除依頼の方法などの助言に加え、法務局が事案に応じてプロバイダ等に対する削除要請を行います。
- ・削除要請は、専門的知見を有する法務局が違法性を判断した上で行います。
- ・全国の法務局における面談のほか、電話やインターネットでも相談を行います(外国語にも対応)。
- ・「みんなの人権 110 番」0570-003-110
(受付時間：平日 8:30~17:15)

「法務省」ホームページより

● 「弁護士による無料相談」(兵庫県人権啓発協会)

- ・インターネット上の書き込みなどによる誹謗中傷や差別的な扱い、プライバシーの侵害などでお悩みの方(弁護士に無料で相談できます)
- ・実施曜日：毎週木曜日
- ・実施時間：15:00~17:00
- ・TEL：078-891-7877

「兵庫県人権啓発協会」ホームページより

PTCA 活動実践発表会・人権ふれ愛コンサート

日時 12月3日(土) 13:00~16:00

※人権ふれ愛コンサートの部 14:20~15:50

入場無料

場所 相生市文化会館扶桑電通なぎさホール(大ホール)

出演 渡辺 りえこ(手話シンガーソングライター)

テーマ 「共に生きていこうとする気持ち~お互いを温かく支えあう社会づくり~」

内容 障害の有無に関わらず多くの人々に歌を通じて音楽の素晴らしさを伝えるために、歌と手話で音楽を表現するサインシンガーソングライターという独自のジャンルを確立し、全国各地で手話ライブ活動を開催されています。耳の不自由な両親との体験談や優しい歌声による心温まるトークアンドコンサートです。



令和4年度 相生市内在学の児童・生徒による人権作品の紹介

★人権作文の部 特選受賞者と作品

考える「偏見や固定観念」

若狭野小学校 6年 野村 瑚白

私は差別をすることは絶対にいけないことだと思いません。なぜかというところ、差別をしている人はなにも思わないかもしれませんが、されている人はつらい思いをしているからです。

差別には、偏見と固定観念が大きく関わっていると思います。偏見とは、根拠がなく不公平な考え方をすること、固定観念とは、特定のイメージに凝り固まっている考え方や意識のことだと考えています。

私も偏見や固定観念で人を判断してしまったことがあります。例えば、服そうが黒く、かみを染めていたので、怖い人かなと思いましたが、実際に話してみると、すごく良い人でした。ほかに、髪が長いから女の人だと思いがちでいたことがあります。でも実際は、男の人で、長い髪が好みだと知りました。

以前、テレビで、声を変えたいと願う、声に悩む女性についての番組を見ました。声が低いので、「女性だったんですね、女性なら女性らしい声じゃないと。」

と言われたそうです。声で男性だとか女性だとか判断されて、傷つけられることがあります。また、声だけで判断されて、暗いや怖いなどと誤解されてしまうこともあるそうです。声に悩んでいる人の思いに寄り添えない人がいます。私はこれらのことから、声は人それぞれ生まれつきもっている大切なものなのに、声に対しての偏見や固定観念で決めつけをして、人を悲しませるのはよくないと思います。

このようなことは、他にもいろいろあるはず。偏見や固定観念のせいで、つらい思いをしている人を無くすために、何かできることはないか考えました。私は、不確かな情報などで、勝手な思いこみや決めつけをしないように気を付けていきます。そして、自分の偏見や固定観念が人を傷つけることにならないか振り返ります。さらに周りの人とも差別について話し合い、差別をなくするための行動をすることを心がけます。偏見や固定観念で人を判断するのではなく、認めて、相手をよく理解するようにしたいです。

最後に、人はみんな助け合い、支え合って生きています。この世の中がもっと、人を認め合う世界になってほしいと願っています。



特選受賞者

小学校

学校	学年	氏名	作品名
中央	1	松村 和磨	ぼくのこせい
矢野	2	山西 湊士郎	ぼくにできること
青葉台	3	長棟 俊弥	目の大切さ
那波	4	明石 莉穂	勇気を出してよかった
那波	5	船曳 朔太郎	家族の選択
双葉	5	福島 延悟	ぼくが考える人権
若狭野	6	野村 瑚白	考える「偏見や固定観念」

中学校・高等学校

学校	学年	氏名	作品名
双葉	1	宮内 友彩	「ハイト」をなくしたい
矢野川	2	杉田 怜愛	人権学習をとおして気がついたこと
双葉	3	利根 蒼生	男女平等ってなんだろう
相生高	1	藪内 瞳	今の世の中
相生産高(全)	3	前田 結里亜	十人十色

私は最近、男女平等とはなんだろうと思うことがよくあります。平等について、改めて考えると、難しいことなのではないかと思うようになったことがあります。

ツイッターなどのSNSで「フェミニスト」と呼ばれる、男女平等を訴える活動をしている方々がよく話題になっているのを見かけます。それ自体は、間違ったことではなく、普通のことかもしれません。しかし、近年フェミニストが悪いイメージをもたれているということを知り、何故だろうと調べてみました。

それは、フェミニストによる行きすぎた過激な活動や言動によるものでした。その中でも特に私が「あれ？」と思ったものがいくつかあります。

例えば「おかあさんといっしょ」というテレビ番組のタイトル「おかあさん」の部分が不適切だから「保護者といっしょ」に変えてほしいというものです。これに似たもので、コンビニの「お母さん食堂」のコーナーを「保護者食堂」に変えてほしいから署名してくださいというキャンペーンもあります。私はこれらを見て、少し敏感すぎるのではないかと思います。タイトルが「おかあさん」というだけで、何も「子育ても家事も全て母親の仕事」とまでのメッセージ性は、ないのかなと思います。

他にも、アニメやマンガでのイラストの表現や描写がよくフェミニストの話題になります。おいしそうにごはんを食べる女の子のイラストが、ほっぺを赤らめているというだけで「性的搾取されている」と問題になり、SNSで大きな話題となっていました。私は元のイラストも見ましたが、何も差別的なものを感じなかったし、それは表現の自由を侵害し

ているのではないかと思います。このような悪印象をもたらされるような活動が目立って、悪い人のように感じますが、全てのフェミニストが悪いわけではなく、一部の人たちだけだということを感じてほしいです。

私もこれまでに、女性差別を感じた場面があります。例えば、相撲の土俵上で、けが人が出たとき、救護するためとっさに土俵に上がった女性が、アナウンサーの男性に「女性の方は土俵から降りてください。」と言われる動画を見かけたときです。その女性は、親切心で助けるために土俵に上がったのに、古くからの決まりというだけで降りるよう言うのは、少しひどいのではないだろうかと思いました。フェミニストの方々も、きっと同じ気持ちでその動画を見ると思います。

しかし、なぜあのような過激な集団というイメージがつくようになってしまったのでしょうか。私が思うに、はじめは誰しも「男尊女卑をなくそう」という気持ちや思いで活動していたけれど、その思いが強くなりすぎたため、攻撃の対象が「差別」から「男性」に変わってしまったのではないのでしょうか。差別をすることは決して許されないし、平等を訴えることはとても大事です。しかし、かたよりすぎる考えを訴えることは平等への道にはならないと思います。

誰もが納得できることが平等ではないのでしょうか。一人一人が考える平等とは何か。だからこそみんな「平等」とは何かについて考えて話し合えば、きっと平等になるのではないのでしょうか。私はこれからも平等について考え、多くの人と話し合い、みんなが納得できる平等を見つけれたいと思います。



★人権ポスターの部 特選受賞者と作品



双葉小1年 谷口 雄亮



中央小2年 岡田 和果



中央小6年 尾崎 僚都



那波小3年 橋本 敢太朗



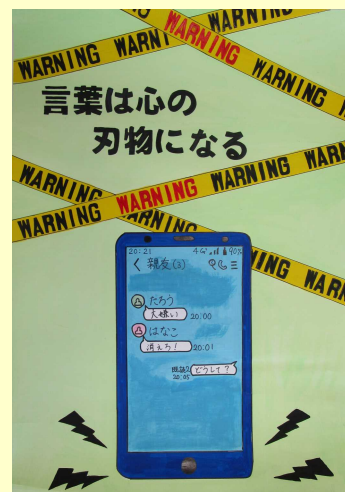
中央小4年 北村 悠人



相生小4年 伊原 琴



双葉小5年 身野 ころこ



那波中1年 中村 琉人



矢野川中3年 岡野 陽菜乃



双葉中1年 宮下 遥



双葉中2年 矢野 葵唯



双葉中3年 田崎 菜々美

★人権標語の部 入選受賞者と作品

相小っ子 笑顔あふれる 学校だ	相生小	5年	桃井 虹綺
「やめようね」 勇気を出して 言ってみる	那波小	5年	森田 詩織
世界中 笑顔の花で いっぱい!	双葉小	5年	難波 杏樹
あたたかい心 励ます気持ち そのもの一つ一つが宝物	若狭野小	5年	寺田 壮佑
「ぼくだけちがう」 そんなはずない 一人一人の個性は素晴らしい	矢野小	5年	相原 力翔
合言葉 いじめ追放! No.差別	青葉台小	5年	塚本 煌生
ありがとう 未来をかえる 言葉だよ	中央小	5年	土井 寿々弥
好ききらい 決めつける前に 話し合い	相生小	6年	三木 奏空
自分の「ふつう」「あたり前」 おしつけないのが あたり前	那波小	6年	辻原 実衣子
伝えよう! 言葉と態度で 思いやり	双葉小	6年	児島 康太
いじめストップ! 心と人は つながっている	若狭野小	6年	板垣 利空
自分が傷ついた言葉は言わないよ 絶対に相手には	矢野小	6年	上田 晃士
怖いのは ウィルスよりも その言葉	青葉台小	6年	吉田 遥香
世界には ひとりひとりに 色がある	中央小	6年	高橋 光波

普通の基準 みんな違って 当たり前	那波中	1年	花高 侑実
発する声 思いやりにも 武器にでも	双葉中	1年	福井 響
つなげよう 心のバトン あいさつで	矢野川中	1年	岡 遥妃
誰の真似もなくていい 君は君で 僕は僕	那波中	2年	井上 和哉
笑ってる あの子の心 傷だらけ	双葉中	2年	泉 うらら
知ってるかい? 「大丈夫だよ」の一言で 変わる明日があることを	矢野川中	2年	後藤 みのり
ありがとう たった5文字の あたたかさ	那波中	3年	圓尾 乃愛
勘違い 時にいじめの 始まりに	双葉中	3年	舘林 愛莉
傍観者 声をかけなきや 共犯者	矢野川中	3年	川本 理子
そのことば 笑っているのは 自分だけ	相生高	1年	山田 修大
考えて 画面の先の 胸の奥	相生産高(全)	1年	福田 真望
いじめは なにも うまない	相生産高(定)	1年	内村 晴空
何気ない言葉 あなたは一瞬 わたしは一生	相生高	2年	藤原 実優
相手への 心は密で 寄りそって	相生産高(全)	2年	坂本 優輝
一人から 世界に広がる 思いやり	相生産高(定)	2年	中島 拓
私は人間であり 隣の人も人間である	相生産高(全)	3年	河東 杏奈
さびげない一言で 相手の心に 残る傷	相生産高(定)	3年	熊見 拓翔
考えて それは言っても 大丈夫?	相生産高(定)	4年	垣見 峻丞

人権クロスワードパズル

このクロスワードパズルは、すべてカタカナが入ります。タテ・ヨコのカギをヒントにパズルを解き、★印のついている4つの文字を並びかえて、クロスワードの答えを考えてください。

1	2		3	4	5
6	★	7		8	
		9	10		
	11				12
13	★		14	15	
16				17	

【 答 え 】 「○○○」

傷ついた人がいたら、○○○を出して、声をかけたいですね。

【プレゼント】 正解者の中から抽選で、「こころくんカレンダー2023」を30名に進呈します。

【応募要領】 はがきかFAXかメールで、以下のことを記載の上、応募ください。

- ①クロスワードの答え ②郵便番号 ③住所 ④名前 ⑤電話番号
⑥年齢 ⑦本誌へのご意見・ご感想

※応募の際に得ました個人情報につきましては、プレゼント発送以外では使用いたしません。

【しめきり】 令和4年12月2日(金)《必着》

【 応 募 先 】 〒678-0031 相生市旭1丁目3-18

相生市教育委員会人権教育推進室

電 話 0791-23-7145

F A X 0791-23-7148

メール jinkenkyoiku@city.aioi.lg.jp



2023 こころくんカレンダー

《タテのカギ》

1. お店で使う関西弁。「こんにちは」に代えてあいさつとして使うこともあります。
2. オリンピックなどで、1位の人がもらうメダルです。
4. 冷奴（ひややっこ）の材料です。
5. といで炊くものです。
7. 煮たり炊いたりする陶器の調理器具です。
10. これが切れるとプリンターなどが使えなくなります。
11. 食器を拭いたり、テーブルを拭いたりします。
12. キャンプのときに特に泊まるときに必要なものです。
13. 公園などにいる鳥です。平和の象徴とも言われます。
15. ブラジルにある都市で、カーニバルの本場です。

《ヨコのカギ》

1. 暖炉の横にある燃料です。昔はお風呂を焚くときにも使っていました。
3. 親同士がきょうだい同士です。
6. 世界一多くの映画がつけられている国です。
8. バラ科サクラ属の落葉高木、またはその果実。樹木全体と花は鑑賞の対象です。
9. 主に洋風の料理のときに、フォークとペアになっています。
11. 便利ではないことです。
13. 破り捨てることです。
14. ほとんどという意味です。九分○○○=99%
16. 一休さんの得意技です。
17. 耳で聞くのは。

